

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	今後の利用者の重度化傾向や家族の意向を考慮した、看取りに対する対応や方針を、関係者が共有し易いような体制作りを現在は行っていない。今後は、長く過ごした施設での終末期を迎えることが出来るように体制を整えていきたい。	終末期をグループホームで迎える事ができるための体制づくりをおこなっていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・連携医療機関との体制づくり ・看取りを実施している他事業所への研修及び講習会への参加 ・契約書の変更、家族への説明及び同意を行う 	12ヶ月
2	3	運営推進会議の内容をホームだけの課題や問題とせず、計画的に課題を設定し、関係機関の参加を求めて、情報を共有しながら地域密着型としての役割を担っていきたい。	年間予定を立て、実施内容を明確化し、参加者が興味を持って、毎回参加していただけるような内容を考え、充実したものにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間予定の作成。会議参加者へ4月に開催する会議の時に、内容について希望をきき、こちら側から情報を提供するだけでなく、参加者の希望も伺いながら、今後の会議内容に反映させていく。 	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月